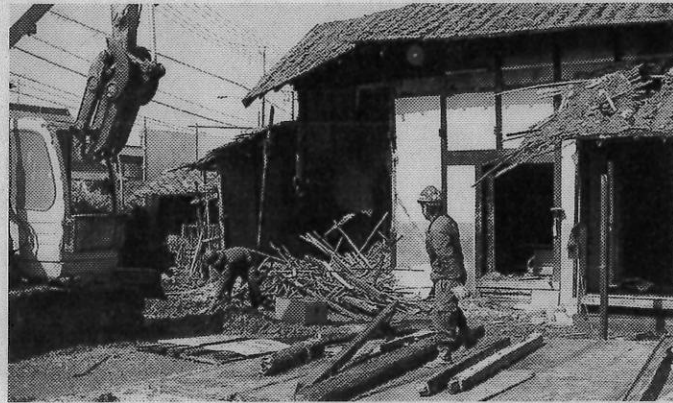


家屋解体工程を一括受注



同社が手がける家屋解体工事の様子

大中環境

営業強化へ人員増強

建物解体、産業廃棄物処理を手がける大中環境(本社一宮市明地、中島正則社長、電話0586・69・1988)は、取り壊し工事から地盤改良、基礎工事、中間処理まで解体の作業工程を一括受注する体制を確立し、事業拡大を進めている。環境に配慮したビジネスモデルで他社との差別化を図ることで、新規契約獲得につなげるのが狙い。営業強化も図り、今期(2015年1月期)は年間で60棟の受注をめざす。

(一宮・水谷英志)

解体業界では関連の作業工程を分離発注するのが主流。その中、同社では、11年にM&Aで敷地面積約1千平方メートルの中間処分場を取得。子会社のサン・アール(一宮市木曾川町)が中間処理業務を開始し、一括受注体制を整えた。「愛知県内で一括で受注している業者は珍しい」(中島社長)という。

これを機会に環境保護を



中島正則社長

を徹底。資源はできる限りリサイクルして廃棄物の削減に取り組んでいる。地盤改良では自然石を使って環境負荷を抑制。さらに基礎工事では、特殊な発泡スチロール素材を使った型枠を活用する「タイトモールド工法」を取り入れ、冬は暖かく夏は涼しい住宅の基礎に生かしている。

こうした自社の強みをアピールしようと営業強化を計画。このほど営業スタッフ

フ2人を増員、今後、ハウスメーカー向けに業務内容のセールス活動に力を入れる。これまでもセミナーや勉強会は実施してきたが、一戸建て住宅の空き家が増えていることから、解体して新築へという需要に対応していく考えだ。

同社は04年設立。建物や家屋の解体業のほか、土木工事や地盤改良、産業廃棄物の運搬などを手がける。前期の売上高は5億2千万円。

尾張 岐阜 三重

- 尾張支社
一宮市栄
2-14-29
アスティー宮
北館102号
0586(72)5003
FAX
0586(72)6823
- 尾東支局
春日井市上条町
1-215
原ビル4階
0568(41)9950
FAX
0568(41)9951
- 岐阜支社
岐阜市柳ヶ瀬通
1-12
岐阜中日ビル8階
058(266)7576
FAX
058(262)6571
- 東濃支局
多治見市上野町
1-75
日映マンション
Ⅲ602
0572(23)7812
- 西濃支局
大垣市本町2-6